

田畑と地球温暖化

神戸川小学校 六年 吉岡 柊哉

みなさん最近畑や田んぼの変化を感じていますか？

ぼくは生まれた時からずっとおばあちゃん  
の田んぼで作られたお米を食べています。ま  
た小さいころからおばあちゃんの畑で遊ぶ、  
一しょに野菜を収穫していました。その畑  
で育った野菜を食べて育ちました。でも、最近  
はなかなか畑仕事が出来なくなりました。お

ばあちゃんや人が年を取ったこともあるけれど、  
他にも、地球温暖化が進んで気温が高く熱中  
しやすいの危険性もあります。また季節によっ  
てはイノシシやサルが山から下りてきて作物  
をあらし、出合うこともあり一人での作業を  
危険にりました。おばあちゃんの周りの畑  
もだんだん手付かすの状態になつていきまし  
た。その理由も同じような理由です。地球温  
暖化は、畑だけではなくお米作りにもえいき  
ょうをあたえます。お米は、暑すぎる

病気になるし正常に成長できません。そのため  
おはあちゃんもお米の品種を変えているよう  
です。ほくの家裏の田んぼでもここ数年は  
田植えの時期が昔と比べたらすごくおそくな  
りました。お米の品種を変えたのか、田植え  
の時期だけを変えたのかは分かりませんが、  
数年前からは違ってきています。ほくか生ま  
れてまだ十二年ですが田畑の様子は変わって  
きています。原因は地球温暖化だけではない  
けど、地球温暖化がもたらすえいきょうは大  
きいと思います。だから、地球温暖化を防止  
していくことが必要だと思います。その中で  
も、特に大事かと思っています。これはお米の仕  
分けだと思っています。お米をホイ捨てる  
のは絶対だめだと思います。そして、お  
米を捨てるのにも仕分けをしないとだめだと  
思います。仕分けをしないとお米を処理す  
るとき、特に燃やすときにプラスチックなど  
が混ざっているとお米を燃やすのにエネルギー  
を使ってしまうってそのはいい気がして地球温

温暖化がだんだんひどくなっているのを防止  
していきたいです。次に木を切り過ぎる森林  
が減少し緑が少なくなっています。そして山  
び木の実等食料としている野生動物が山を下  
りてきて畑をあらしたりしています。だから  
山に木を植え緑を増やすことも必要だと思  
います。

これからもっと暑くなることも考えられま  
す。その暑さでも育つお米の品種改良もして  
いかなければいけないと思います。そして今は

農家が少ないので農業をする人の人数を増や  
していく必要があります。色々な問題がたく  
さんあるけどぼくはしよう来このような問題  
を解決できるような農家になりたいと思っ  
ています。